

# 投票所の増設を

花井 伸子 議員

**議員** 投票所設置基準に基づき、人口の増加・高齢化への対応が求められている。平成17年に新設される戸原小学校に新たな投票所を設置し、隣接投票区の調整を行うなど、投票区の見直しを含めた投票所の設置を行うべきです。

**選挙事務局長** 有権者数の状況、交通便利等を考慮し、投票区の分割や隣接投票区への移行等調整を行う中で

**議員** 青少年をめぐる様々な問題が社会的な課題となっているが、戸田市は問題をどうとらえ、どう取り組んでいくと考えるか。

**教育長** 青少年の非行防止と健全育成について積極的な取り組みが必要であり、地域住民、関係諸団体の協力を得ながら、一層強化したいと考えています。

**議員** 青少年を含めた市民参加型の会議を設けては

**教育長** 選択肢の一つとして検討課題とした。

**議員** 市内公民館及び社会教育施設等の活用が適切とされており、利用団体との調整も含め検討します。コーディネーターについては、青少年相談員、スポーツ指導者等の指導のもとに人材の育成を検討します。

**福祉部長** 病後児保育の実



じっとしていてね(乳幼児健診)

# 病気回復期の子ども 一時保育実施を

岡崎 郁子 議員

**議員** 病後回復期の子どもは、病気の回復期には、児童の病状変化に即対応することが必要です。医療保健センター建て替えの基本構想を策定中ですが、視野に入れた、保育園、医療機関、どこで実施したらよいか、十分検討したいと考えています。

**議員** 身体障害、知的障害と身体の上重障害を持っている人への対応はどうか。

**福祉部長** 重症障害への対応は重要です。様々なニーズがあり、対応も多様であるので、今後の検討作業のなかで十分考慮していきたい。障害者や家族の参加を図っていきます。



投票風景

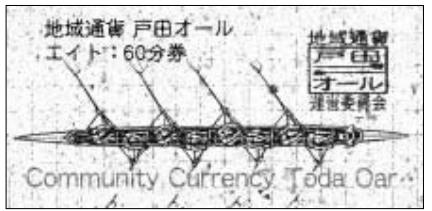
**議員** 青少年のニーズ調査の実施を行って

**議員** 気軽に立ち寄り、自由に集まれる「居場所の設置」とコーディネーター等の人材育成を行うべきです。

# 幼稚園と保育園の連携は

遠藤 英樹 議員

**議員** 少子化や核家族化、女性の社会進出の拡大等、幼児を取り巻く社会が大きく変わり、幼稚園と保育園に対する保護者や地域社会のニーズが多様になってきている。



新たなコミュニティづくり

**福祉部長** 将来的には、子供の育成環境を保護者の就労形態等だけで幼稚園と保育所に区別するのではなく、一貫した育成方針による養護・教育を受けられる幼児保育一元化制度について考えることは必要と考えます。

**教育部長** 公立幼稚園のない戸田市においては、幼稚園に対する指導監督を強めることは難しいが、保護者のニーズを聞きながら柔軟に対応してまいります。

**議員** 地域通貨成功の鍵は、地域通貨の通貨としての性格から目をそらさない仕組みを構築することだと考えます。

**議員** 地域通貨成功の鍵は、地域通貨の通貨としての性格から目をそらさない仕組みを構築することだと考えます。

**総務部長** ご指摘いただいた事項につきまして、今回の試験運用の中で全て解決できるかと考えておりませんが、自主的に参加してくださっている「地域通貨で市民活動を楽しもう」会の首魁と協力しあって、成果を上げてまいりたいと思っております。

# 友好交流事業の 今後の対応は

秋元 伸之 議員

**議員** 国内姉妹都市交流事業は、提携の調印から10年が経過し、交流に温度差はあるものの、さまざまな交流事業を行っている。各町村には合併問題等もあるが、現状の交流事業を踏まえ、今後の対応はどのように考えているか。



うまい/(大信村にて)

**議員** 国内姉妹都市交流事業は、提携の調印から10年が経過し、交流に温度差はあるものの、さまざまな交流事業を行っている。各町村には合併問題等もあるが、現状の交流事業を踏まえ、今後の対応はどのように考えているか。